

## 日本ジオパーク認定15周年記念イベントを開催しました！

昨年12月16日(土)、室戸世界ジオパークセンター駐車場にて室戸ジオパークの「日本ジオパーク認定15周年記念イベント」を開催いたしました。

2008年12月に室戸を含めた7地域が初めて日本ジオパークに認定され、2023年12月で認定15周年という節目の年を迎えました。

室戸の特産品である土佐備長炭を使用し、BBQ(バーベキュー)を楽しむイベントで、参加された方はお肉や野菜、貝などを網の上で焼き上げ楽しんでいる様子でした。

午前中はステージイベントが行われ、オカリナ・サクソ・ウクレレ・室戸高校吹奏楽部による演奏で盛り上げていただきました。

午後からはあいにくの雨模様となってしまいましたが、もち投げとジオパーククイズ大会も予定通り行うことができました。

ご参加いただいた皆さん、ご協力いただいた関係者の皆さん、ありがとうございました！

今回は「ユネスコ世界ジオパーク認定15周年」を目指し、これからもジオパーク活動により一層励んでいきたいと思っております！

### ●室戸高校生、サボテンスムージーを試作

上記イベントでは、室戸高校3年生による「ウチワサボテンを使ったスムージー」も試飲でき、来場された方に振る舞われました。

ウチワサボテンは室戸岬での繁殖が問題視される侵略的外来種で、駆除以外の利用方法が無いが現在検討されています。

室戸高校では、授業の一環でウチワサボテンの利活用について研究した生徒がおり、今回のサボテンスムージーも高校生のアイデアの一つです。今後も、ウチワサボテンを題材にした利活用の研究に乞うご期待です。



## お知らせ 企画展「室戸ユネスコ世界ジオパークと生き物たち」開催中

現在、室戸世界ジオパークセンター2階フリースペースでは3月17日(日)まで企画展を開催しています。

室戸を含む7地域のジオパークに関する大地と生き物の紹介もしています。室戸世界ジオパークセンターにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

## パジャジャラン大学訪問団 室戸ジオパークを訪問

2023年12月12日(火)から14日(木)にかけて、メガ・ファティマ・ロサナ先生をはじめとするインドネシアのパジャジャラン大学の訪問団10人が、室戸ユネスコ世界ジオパークを訪問されました。

訪問の目的は日本とインドネシアの地質と防災に関わる情報・意見交換と国際交流です。高知大学の岩井雅夫先生(室戸ジオパーク学術顧問)のご提案による交流事業が、科学技術振興機構のさくら招へいプログラムに採択され、実現したものです。皆さんは高知県内に一週間ほど滞在されましたが、その最初に室戸を訪れました。

皆さんは室戸岬、室戸高校、金剛頂寺、国立室戸青少年自然の家、吉良川のまちなみなどを訪問されました。とくに室戸高校では、パジャジャラン大の方々と生徒の交流の時間が設けられました。双方の発表の後、質疑応答+交流の時間でざっくばらんなやり取りがなされました。パジャジャラン大の院生・学生と室戸高校の生徒たちは、かなり打ち解けていたようです。

室戸世界ジオパークセンターには13日(水)の午後に訪問されました。その際、代表者のロサナ教授より、室戸ジオパークあてにジャワ島中部特産の天然の緑碧玉の記念品を贈呈いただきました。記念品は来訪の記念と友好のしるしとして、ジオパークセンターのエントランスに展示してあります。

今回のパジャジャラン大ご一行の訪問をきっかけに、室戸ジオパークでもインドネシアとの交流を深めていきたいと思っております。



### ■【お問い合わせ先】

室戸ジオパーク推進協議会事務局 ☎ 22-5161



Youtube



Facebook



X (旧 Twitter)



Instagram